

## 2022年度 特別研修会のご案内

関東

募集開始日：2022年4月20日(水)

T01

「知財変革リーダー育成研修」

申込コード：T01-T1

### 概要

知財活動は大変革期を迎えています。20世紀における知財活動は一定の秩序のもとに発明を奨励し、質のよい出願を継続的に行うことがミッションでしたが、21世紀に入り新興国企業がグローバル競争に次々に参加し、企業間競争が熾烈にして複雑化するにつれ、知財を競争（共創）のツールとしてどのように活用するか、その巧拙がこれまでになく重要になっています。

この研修は、変化の多い現在から近未来に向けて、自社の知財活動をどのように行うことが自社の経営、競争力（共創力）強化に役立つか、さらには視野を日本企業全体に広げて、知財活動をどのように行うことがグローバルに活躍する将来の日本企業にとって有効であるか、について考えるものです。

世の中の変化を知り、自社の知財活動を変革したいとの意思を持つ方々のご参加を想定しています。奮っての応募をお願いします。

### 研修の概要

#### 1. 研修目的

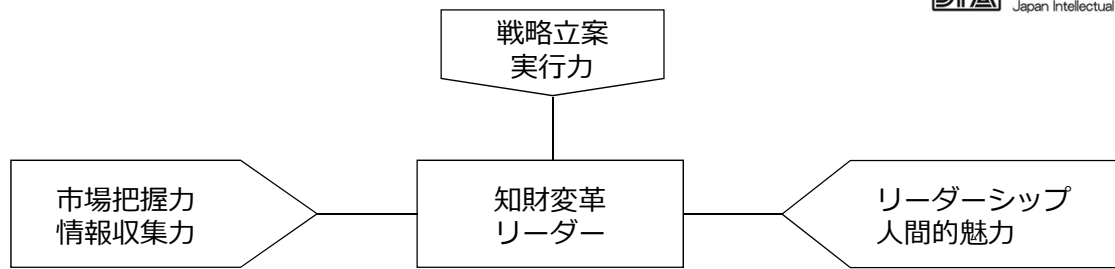
「経営に資する知財」を自ら提案／実践できる人材（知財変革リーダー）を育成する。

#### 知財変革リーダーの人物像

- 経営に資する知財活動を行うためのビジョンやコンセプト作りができる「提言」型の人材であり、その提言を実行する力を持つ。
- グローバルな経済、政策、知財に対する深い理解を有する。
- 高い志を持ち、専門的知識の上に幅広い教養を備え、グローバルなスタッフを束ねる人間的魅力を備える。

#### 2. 育成をはかる能力

- 1) 自社及び自社グループ会社の経営に貢献する知財戦略を提言し実践する力（戦略立案実行力）
- 2) 知財・経済・政策に関する情報を収集、把握、整理し、知財マネジメントに活用する力（市場把握力、情報収集力）
- 3) 周囲の共感を得ながら変革を実践できる人間的魅力（リーダーシップ）

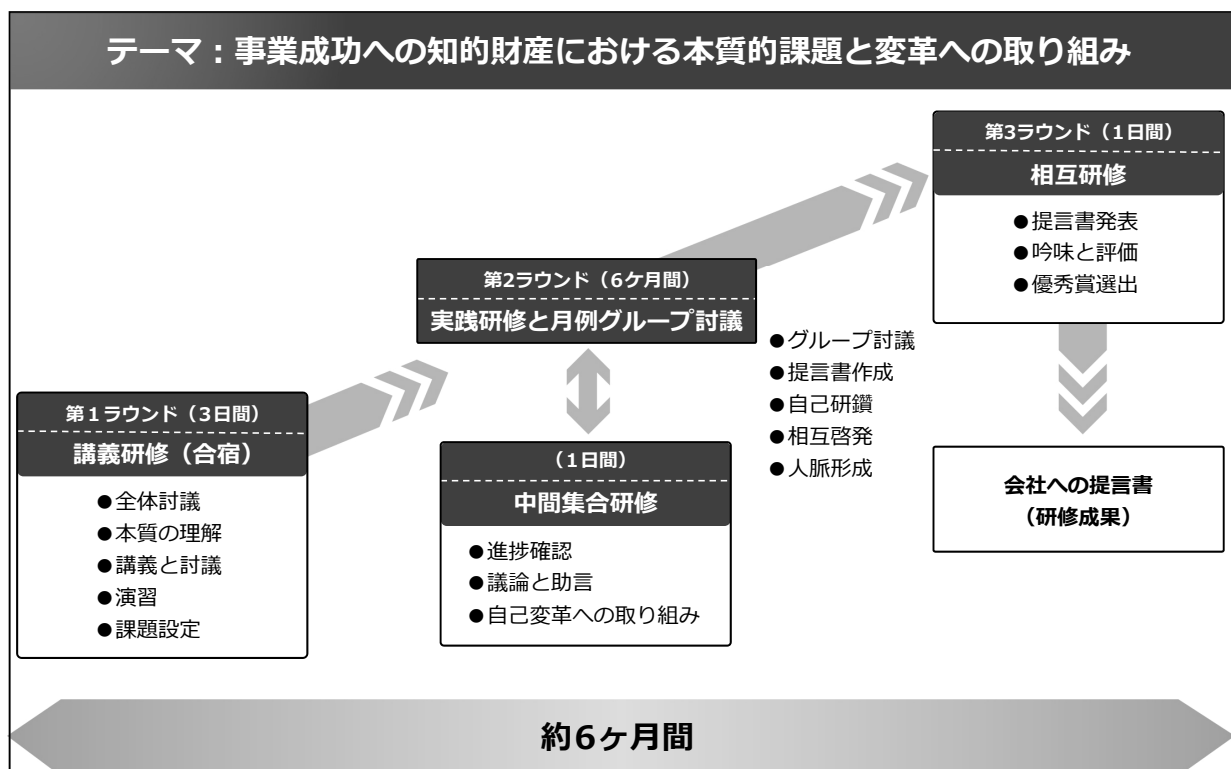


### 3. 研修の特徴

- 1) 「事業成功への知的財産における本質的課題と変革への取り組み」をテーマとする、会社への提言書を作成する。
- 2) 研修生自身が講義の受講、研修生同士の討議、日頃の会社業務を通じて自己研鑽する、自己啓発型研修である。
- 3) 様々な業種で知財業務に携わる研修生同士が、企業の枠を越えて議論する。
- 4) 企業や大学等の第一線で活動している、経験豊富な講師の講義を直接受ける。

### 4. 研修の進め方

この研修は、2022年9月～2023年3月までの約6ヶ月に亘って、1グループ約5名ずつのグループ単位で以下の3ステップで行います。また、1年後（2024年2月頃）にレビュー会を行い、提言書作成後の状況について、情報交換を行います。



### 5. 研修のアウトプット

知財変革ビジョンとしての「会社への提言書」

### 6. 研修修了基準

研修への出席率と提言書の出来ばえの合計評点が基準点以上である場合に修了とします。

### 7. お願い事項

研修期間中、特に第2ラウンドでは、研修生の上司や同僚の理解と協力が必要となる場合があります。ご承知おきの上、ご参加下さい。

## 開催日・研修内容・講師・研修会場研修の概要

### <第1ラウンド>

1. 日 時：2022年9月1日（木）10時00分～ 3日（土）16時10分 2泊3日（合宿）
2. 研修内容：「会社への提言書」の作成に必要な知識や考え方の習得
  - ・第1ラウンドでは、第2ラウンド以降の研修に先立ち、事前学習を行っていただきます。

日程		講義内容・講師
第1日	9月1日 （木）	1) オリエンテーション：人材育成委員会 2) 自己紹介 3) 受講生への期待（講話） 講師 久慈 直登 氏（（一社）日本知的財産協会 専務理事） 4) 知財変革リーダーの実行力（講義） 講師 藤由 達藏 氏（株Gonmatus（ゴンマタス）） 5) 知財活動の経営上の意義と将来を見据えた知財戦略（講義） 講師 長澤 健一 氏（（一社）日本知的財産協会 副会長 ・キヤノン(株) 専務執行役員 知的財産法務本部長） 6) 振り返り（討議・発表）
第2日	9月2日 （金）	1) 先端技術を活用した企業の経営と知的財産（講義） 講師 戸田 裕二 氏（（一社）日本知的財産協会 参与 ・（株）日立製作所 理事 知的財産本部長） 2) IPランドスケープによる経営活動への貢献（講義） 講師 中村 栄 氏（旭化成(株) 知財インテリジェンス室 シニアフェロー） 3) 国家戦略としての知財戦略について（講義） 講師 高倉 成男 氏（明治大学知的財産法政策研究所 客員研究員） 4) 企業の知財経営・知財戦略（講義） 講師 志村 勇 氏（（一社）日本知的財産協会 事務局長） 5) 振り返り（討議・発表）
第3日	9月3日 （土）	1) 自己課題プレゼンと講評（討議） 講師 志村 勇 氏（（一社）日本知的財産協会 事務局長） 2) 第2ラウンドガイダンス：人材育成委員会

上記スケジュール、講義タイトルは、講師の都合により変更になる場合があります。

3. 研修会場：湘南国際村センター（TEL:046-855-1800）

神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39

- \* 現地集合・現地解散になります。交通手段の手配は各自対応願います。  
 なお、合宿中の費用（交通費除く）は受講料に含まれています。
- \* 新型コロナウイルスの影響により、会場が変更になる場合があります。

## <第2ラウンド>

《テーマ》「会社への提言書」の作成

1. 期 間：2022年9月～2023年3月の約6ヶ月間です。
2. 研修内容：第2ラウンドは、受講者の自主活動で進めます。
  - ① 研修生一人一人が自ら設定した課題に対して「会社への提言書」を作成します。
  - ② グループ毎に、月1回程度の会合を通じて、各自の「会社への提言書」について、意見交換しながら検討します。
  - ③ 適宜、チューターがグループ会合に参加して、助言を行います。

《中間集合研修》

1. 日 時：2022年12月1日（木） 10時00分～19時00分
2. 研修内容：「会社への提言書」の内容についての討議と自己変革への取り組み
3. 研修会場：（一社）日本知的財産協会 会議室

## <第3ラウンド>

1. 日 時：2023年3月1日（水） 10時00分～19時00分
2. 研修内容：「会社への提言書」の吟味と評価
  - ① 「会社への提言書」の発表（各研修生）
  - ② 質疑及び討議
  - ③ 優秀賞の選出
  - ④ 修了式
3. 研修会場：（一社）日本知的財産協会 会議室

## <レビュー会>

2024年2月頃に、レビュー会を開催予定です。これは、提言書作成後1年間の活動状況とその後の活動計画（含修正案）を報告して頂き、他の研修生やJIPA役員、チューター等からのアドバイスや評価をその後の活動に生かして頂くための情報交換会です。

レビュー会の出欠については、未だ予定が立たないとは思いますが、「1年後のレビュー会での報告も意識した活動スケジュール」を織り込んだ提言書を作成して頂くようお願いします。

- 受講者の声
- ・合宿研修から始まって非常に濃い半年間だったと思います。新しい知財仲間も増え、実のある研修でした。
  - ・リーダーに必要な考え方、ふるまいを教わることができました。
  - ・分野の異なる企業の方々から勉強になる話、意見が聞けました。
  - ・他社の課題を通じて自社の課題を把握することができました。

## 申込要領

※ 本研修は参集型研修を基本にしておりますが、新型コロナウイルスの影響により、会場の変更、リモート研修への変更等が発生することを、予めお含みおき願います。

**1. 募集定員**：15名 論文による選考を行います。

**2. 応募資格**：35歳以上かつ知財職務経験が5年以上で、知財変革ビジョン策定を指向する方。

**3. 受講料**：200,000円（消費税込み）

研修費（講師費用、テキスト料等）、会場費、懇親会費、宿泊費及び合宿中の食事代を含みます。但し、前泊費、交通費は含みません。

**4. 締切日**：2022年6月10日（金）

**5. 申込方法**（①協会研修会サービスでの申込＋②受講者詳細情報登録＋③論文アップロード）

① 協会研修会サービスにて申込をして下さい。 **申込コード：T01-T1**

- ・特別研修（T01、T02、T03、T04）への申込は、受講者1名毎に完了して下さい。
- ・会員事務担当者（お申込担当者）、受講者宛に申込確認メールが送信されます。

② 受講者詳細情報をご登録下さい。

協会研修会サービスより受講者詳細情報をご登録下さい（“申込内容の確認・変更”より受講者本人が登録できます）。

※ご登録頂いた個人情報は、出欠簿及び受講者名簿、研修統計データとして使用します。

※操作方法は、協会ホームページの「協会研修会サービスご利用ガイド」をご覧ください。

③ 選考論文をアップロード下さい。

- ・協会ホームページの「研修／その他」をクリックし、論文ひな形をダウンロード下さい。
- ・下記テーマについて論文作成の上、協会研修会サービスへアップロード下さい。

論文テーマ：「事業を成功へ導くために、知財活動において、あなたは、どのような変革を行ったらよいか」

論文作成の注意点：

- 1) ひな形 word 形式、上位職記入欄も含めA4サイズ1枚以内。  
（10.5ポイント以上、1行39文字1頁43行程度を推奨）
- 2) 記述方式は自由。
- 3) 下部に上位職記入欄がありますので、上位職の方に知財変革リーダー研修受講にあたり、受講生に期待することを記入頂いて下さい。
- 4) 論文ファイル名は「名前（漢字フルネーム）\_T01コース論文.docx」として下さい。

## 申込要領（つづき）

---

### 6. 受講可否通知

論文選考の結果を、7月上旬頃に会員代表宛にメールいたします。なお、選考結果通知後はキャンセルできませんのでご注意ください。また、論文選考の結果、受講できない場合でも論文は返却しますので、ご了承下さい。

### 7. 受講票

初回開講日2週間前までに会員事務担当者（お申込担当者）、受講者宛にメール配信いたします。  
※万が一受領できなかった場合は、協会研修会サービスより再発行して下さい。

### 8. 請求書

8月末頃に会員代表宛に郵送いたしますので、請求月の翌々月末までにお振込下さい。

### 9. 問合せ先

一般社団法人日本知的財産協会 人材育成グループ ([tokubetsu@jipa.or.jp](mailto:tokubetsu@jipa.or.jp))

※募集人数を絞っているため、お断りせざるを得ない場合があることを予めご了承願います。尚、申込みが極めて少ない場合は開催を中止することもあります。この場合は、会員代表経由、受講対象者にご連絡いたします。